

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公開番号】特開2020-120822(P2020-120822A)

【公開日】令和2年8月13日(2020.8.13)

【年通号数】公開・登録公報2020-032

【出願番号】特願2019-13530(P2019-13530)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和3年6月8日(2021.6.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

音を出力可能な音出力手段と、前記音出力手段を制御する演出制御手段と、を備える遊技機において、

楽曲のデータと、遊技に関して案内する案内音声のデータと、を記憶する記憶手段を備え、

前記楽曲のデータは、当該楽曲の歌唱音声のデータが前記記憶手段に記憶されており、前記演出制御手段は、

前記音出力手段に出力するためのチャンネルを複数有し、チャンネルごとに異なるデータを再生することによって同時に出力可能であり、

前記楽曲の出力中は、前記歌唱音声が割り当てられたチャンネルにおいて当該楽曲の歌唱音声のデータを第1音量で再生し、

前記楽曲の出力中に所定の案内音声を出力する場合には、前記案内音声が割り当てられたチャンネルにおいて当該所定の案内音声のデータを再生するとともに、前記歌唱音声が割り当てられたチャンネルの音量を前記第1音量よりも小さい第2音量とすることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

以上の課題を解決するため、請求項1に記載の発明は、

音を出力可能な音出力手段と、前記音出力手段を制御する演出制御手段と、を備える遊技機において、

楽曲のデータと、遊技に関して案内する案内音声のデータと、を記憶する記憶手段を備え、

前記楽曲のデータは、当該楽曲の歌唱音声のデータが前記記憶手段に記憶されており、前記演出制御手段は、

前記音出力手段に出力するためのチャンネルを複数有し、チャンネルごとに異なるデータを再生することによって同時に出力可能であり、

前記楽曲の出力中は、前記歌唱音声が割り当てられたチャンネルにおいて当該楽曲の歌唱音声のデータを第1音量で再生し、

前記楽曲の出力中に所定の案内音声を出力する場合には、前記案内音声が割り当てられたチャンネルにおいて当該所定の案内音声のデータを再生するとともに、前記歌唱音声が割り当てられたチャンネルの音量を前記第1音量よりも小さい第2音量とすることを特徴とする。